

# 令和8年度「医療安全推進指導者講習会」

## 開催要領

開催趣旨：府民が安心して医療を受けられるように、各医療機関における医療安全対策の推進役を、育成支援することを主目的とする。

診療報酬上の『医療安全対策加算1・2』の算定に関しては、「医療安全対策に係る適切な研修(6分野を通算40時間以上(演習を含めること))」を受講した“医療安全管理者”の配置が、施設基準にて義務付けられているが、本講習会は複数年で40時間の履修を目指す構成とする。

また、上述の『医療安全対策加算1・2』とは関係なく、医療安全に関して学習したい人が、希望テーマを履修できるように、受講体制を整える。

開催内容：別紙参照（【e-ラーニング】と【演習(実地研修)】の計24時間の中から選択方式）

受講形式：①【e-ラーニング】はWEB上のオンデマンド配信の視聴形式

令和8年10月1日(木)～令和9年2月28日(日) 期間内に各自視聴

受講者はパソコンやタブレット等にて、e-ラーニングシステムへログイン後、動画視聴・テスト回答。

②【演習(実地研修)】は大阪府医師会館で行う講習への参加形式

開催日は令和8年12月19日(土)、令和9年2月6日(土) 午後2時～5時

※12/19と2/6の開催内容は同じです。受講希望者はGOOGLEフォームでの申込時に日程を選択してください。

※医療安全管理者を目指す場合の“通算40時間以上の研修”については、講義(e-ラーニング)だけでなく、演習を含める必要があります。

開催主体：大阪府医師会(大阪府委託事業)

参加対象：大阪府内医療機関の医師・看護師などの医療関係者

・診療報酬『医療安全対策加算1・2』の施設基準上の医療安全管理者を目指す人

・医療安全に関して学習したい人(希望テーマだけの受講も可能)

※医療有資格者(医師・看護師等)以外の方も参加対象ですが、施設基準の「医療安全管理者」として届出はできないので、ご注意ください。

参加費：無料(e-ラーニングについては、2ヶ月間の利用がない場合、利用停止となります)

申込方法：Googleフォーム(下記URL、右記QRコード)より事前申込み【締切 8月31日】

<https://forms.gle/RM7mUoRKHyqo91XH7>

申込フォーム



定員：300名(※参加の可否については、後日メールにて連絡。定員を超えた場合は抽選)

備考：・受講期間終了後、大阪府医師会長名の受講証明を発行予定。

・本会の了承者以外の受講は不可。

・講義動画の録画・録音・スクリーンショット等の行為は禁止(2次使用の禁止)。

・大阪府医師会生涯研修システム、日本専門医機構専門医共通講習の対象外。

問合せ先：大阪府医師会 医事対策課 医療安全支援室 辻井

TEL:06-6763-7400 E-mail:anzenshien@po.osaka.med.or.jp

R8年度 医療安全推進指導者講習会 実施テーマ・講師（案）

研修項目	テーマ	講師所属	講師	時間
1) 医療安全の基本的知識	院内感染対策	大阪医科薬科大学 予防・社会医学講座 微生物学 教授	中野 隆史	1.5
	超高齢社会の医療安全を考える（認知症患者のケア）	大阪府医師会 副会長 （医）六三会 大阪さやま病院 病院長	阪本 栄	1.5
	ポリファーマシー	国立病院機構 大阪医療センター 脳神経外科	中島 伸	1.5
	医薬品副作用救済制度	医薬品医療機器総合機構（PMDA）		1.5
	医療安全概論	大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部 助教	北村 温美	1.5
2) 安全管理体制の構築	医薬品の安全管理対策	バルランド総合病院 クオリティ管理センター 部長 医療安全・感染管理室 室長	楠本 茂雅	1.5
	医療機器の安全管理対策	社会医療法人バガサス 馬場記念病院 医療機器管理（ME）部 主任	塚本 賢治	1.5
	メディエーション	早稲田大学大学院 法務研究科 名誉教授	和田 仁孝	1.5
3) 医療安全についての職員研修の企画・運営	医療安全に関する研修の企画・運営	国家公務員共済組合連合会 枚方公済病院 医療安全管理者	谷内 茜	1.5
	何を教え、何を学ぶのか ～臨床現場からみる医療安全研修～	八尾徳洲会総合病院 医療安全管理部	辰巳 陽一	1.5
4) 医療安全に資する情報収集と分析、対策立案、フィードバック、評価	インシデント・アクシデントからの教訓	公益財団法人 日本医療機能評価機構 教育研修事業部	川崎 悦子	1.5
	【演習】危険予知トレーニング（KYT）	SOMPOリスクマネジメント（株） 医療・介護コンサルティング部 シニアコンサルタント	大賀 祐典	3
5) 医療事故発生時の対応	医療事故調査制度（制度概要について）	大阪府医師会 医療安全担当理事	大平 真司	1.5
6) 安全文化の醸成	医事紛争の法的責任と患者対応	横井盛也法律事務所 弁護士	横井 盛也	1.5
	医療者が押さえておきたい接遇のポイント	SOMPOリスクマネジメント（株） 医療・介護コンサルティング部 シニアコンサルタント	大賀 祐典	1.5
合計				24

※診療報酬上の「医療安全対策加算1・2」に関する施設基準の「医療安全対策に係る適切な研修」では、下記の6分野の内容を、講義・演習にて、通算40時間以上と定められています（演習の受講も必須となりますのでご注意ください）。

1) 医療安全の基本的知識、2) 安全管理体制の構築、3) 医療安全についての職員研修の企画・運営、4) 医療安全に資する情報収集と分析、対策立案、フィードバック、評価、5) 医療事故発生時の対応、6) 安全文化の醸成